

イングリッシュ・サイエンス キャンプ

日 時：平成29年度3月11日（土）～12日（日）
場 所：富山中部高校、五感リゾート牛岳「ささみね」、山田交流促進センター
参 加 者：現1年生で、2年次に理系を選択した生徒およびSS部員 41名
内 容：科学の実験を英語で行い、その内容をグループごとに英語でプレゼンする。
指 導 員：（生物）富山大学工学部 外国人客員研究員 Maruf Mohammad Akbor
（化学）富山大学和漢医薬学総合研究所博士研究員 Dibwe Dya Fitta Eddy
（物理）富山大学大学院理工学教育部博士課程 Rama Endri
講 演 講 師：立命館大学薬学部教授 梶本哲也氏（専門分野 化学系学位 薬学博士）
引 率 教 諭：五十里1学年主任、理科担当3名（永井、浮田、松井）、英語担当2名（立村、阿部）、
仲井探究教育部長、ALT（シャーロット）

<キャンプの概要>

1日目午前は、立命館大学薬学部から梶本哲也教授をお招きし、現在研究されている「天然由来の生物活性物質の探索と合成」に関することを中心に、英語による講演会をお聴きした。午後からは、グループごとに分かれて、物理・化学・生物の実験実習を行い、夜は宿泊地に移動し、翌日のプレゼンに向けての準備をした。2日目は発表班ごとに前日行った実験についてのポスターを英語で作成し、その後の発表会ではそのポスターを使い、英語で発表した。その間、英語を第2外国語とする講師の先生方から流ちょうな英語で指導を頂き、また、食事や交流会を通して異文化についての理解を深めた。

<実験内容>

	指 導 者	内 容
物 理	永井先生・ ラマ先生	重力加速度の測定実験
化 学	浮田先生・ エディ先生	金属板にニッケルメッキをする実験
生 物	松井先生・ アクバー先生	DNA の抽出



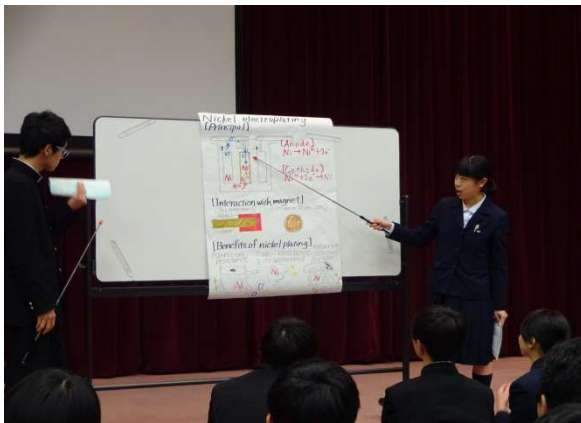
梶本先生による講演



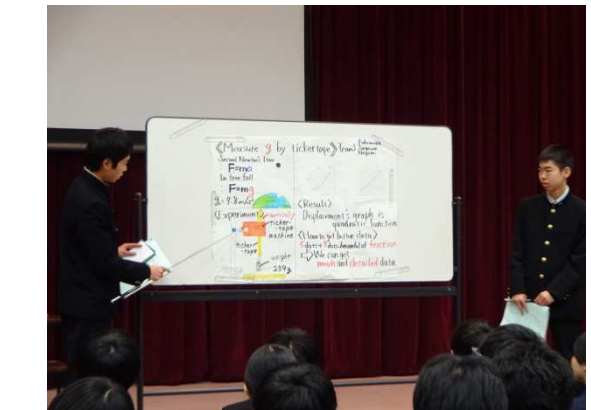
化学の実験をする生徒たち



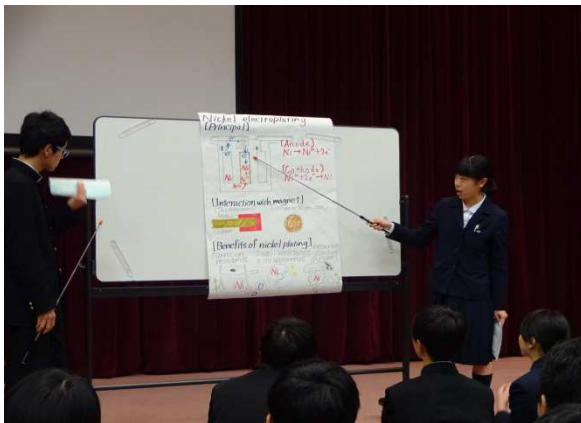
物理の実験をする生徒たち



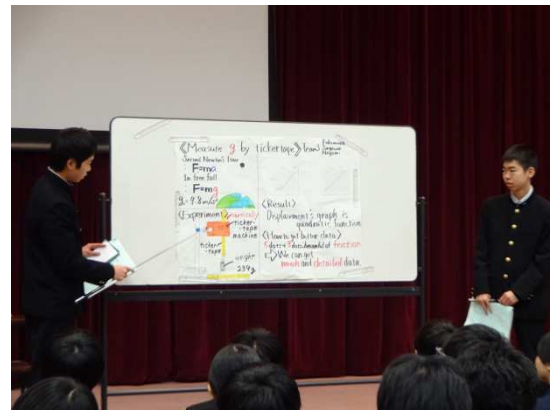
生物の実験をする生徒たち



英語で発表する生徒たち



英語で発表する生徒たち



ALT による交流会



参加者全員の写真